# 文学部を知りたい人のための市大授業

大阪市立大学文学部では、昨年度に引き続いて「高校生のための市大授業」を企画しました。
「大学ってどんなところだろう?」「文学部では何を学べるんだろう?」
そんな思いのある人は是非いちど市大文学部を見に来てください。
大学案内や受験情報だけではわからない「何か」がきっと体感できるはずです。

ひらけゆく世界　みえてくる人間

## 1限　午後1時～午後2時30分

講義

### 哲学のおもしろさ

仲原　孝 教授

講義概要

哲学とは、どういうことを研究する学問なのか。哲学を学ぶことで、どういうメリットが得られるのか。哲学ってものすごく難しそうだけど、哲学を学ぶおもしろさって何なのか。――高校では学ばない「哲学」という学問について、オープンキャンパスなどで必ずたずねられる、こうした素朴な疑問について、わかりやすく解説します。ソクラテスやニーチェなどの実例をまじえながら、過去の偉大な哲学者たちは、何に疑問をいだき、何を考えていたのか、といったことについても、具体的に説明していきます。

講義

### カルト宗教にご用心!

谷　富夫 教授

講義概要

「カルト」という言葉をご存知ですか?　カリスマ指導者が率いる小規模教団のことです。1995年に地下鉄サリン事件を起こした「オウム真理教」。教祖が女性信者に性的暴行を加えて大問題になった「摂理」。そして「統一教会」というしにせのカルトは、今も世界のどこかで「集団結婚式」という儀式をあげて見ず知らずの男女を大量に夫婦にしています。――皆さんはまるで別世界のこととお考えかもしれませんね。しかし、サリンをまいた慶応大医学部卒の林郁夫医師は、かつてはどこにでもいる、つまりとくに信仰などは持たない、あなたたち同様の高校時代を過ごしたのでした。逆に言えば、あなたも「林医師」にならないとも限らない。この講義は、誰もがカルトに洗脳される可能性を潜ませた現代社会をみつめ、リスク回避の方法を考える社会学講義です。

講義

### 偽善者劉備の仮面を剥ぐ ―思想史から見た『三国志』

山口久和 教授

講義概要

小説『三国演義』では、蜀の先主劉備は漢王室の簒奪をたくらむ魏の曹操に対抗した正義の英雄という風に描かれています。しかし劉備の生い立ちやその行動には理解しがたい点が多々あります。本講義では中国思想史の視点から正史『三国志』を読み解きながら、劉備のような偽善者を生み出した当時の社会と思想について明らかにしてみたいと思います。

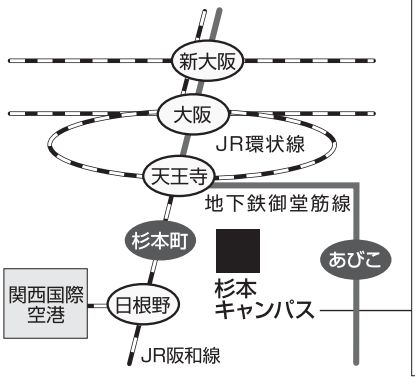
午後2時00分～午後5時00分
**学術情報総合センター（図書館）を見学できます!**

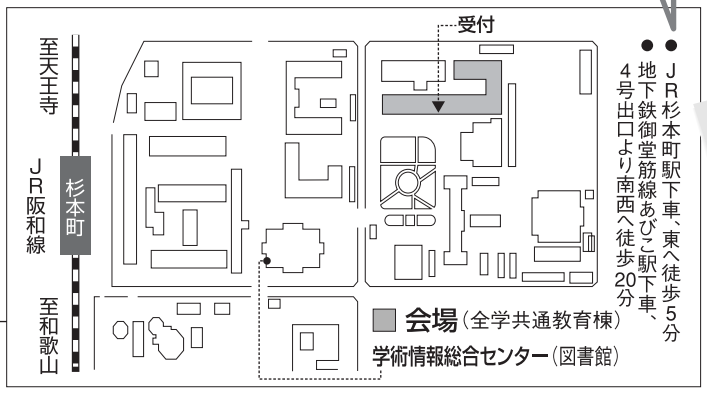
## 2限　午後2時40分～午後4時10分

# 文学部学生とのフリートーク!

大阪市立大学が大好きで、文学部での学生生活を思いっきり楽しんでいる学生さんがたくさんいます。勉強、卒論、就職などについて、毎年入学直後に開催される新入生歓迎キャンプをはじめ、先輩が後輩を応援する企画がいっぱいあります。講義を聞いた後は、先輩と楽しく語り、大学生になった未来の自分を想像してみませんか。

当日は、全学共通教育棟
市大授業受付（地図を参照）に、
授業開始時刻の15分前までに
来てください。




理学部 市大授業も 同時開催

文学部市大授業と同じ日・同会場で、数学や理科の好きな高校生のための理学部市大授業開催。

URL
http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/koudai/koudai.html